



近畿地方整備局	配布日時	平成30年10月 4日 14時00分
資料配布		

件名	大阪湾にどんな生き物がいたかな?? ～「第11回大阪湾生き物一斉調査 結果発表会」を開催～
----	--

概要	<p>今年の5～7月に大阪湾岸26地点で1,305人が参加した「第11回 大阪湾生き物一斉調査」の結果発表会を開催します。 結果発表会では、調査に参加した団体の口頭発表やポスターセッション、海の栄養と海岸生物についての話題提供等を行います。 今年は、生き物一斉調査で初めて貴重種のトリウミアカイソモドキ(カニ類)を発見!!</p> <p>【結果発表会の概要】 ○日時：平成30年10月14日(日)12時30分～17時00分 ○場所：大阪市立自然史博物館 講堂(大阪市東住吉区長居公園1-23)</p> <p>【主な内容(予定)】 ●各団体の調査の取組や結果について ●話題提供 海の栄養と海岸生物ー栄養豊かな海と乏しい海ー (京都大学名誉教授 藤原建紀氏) ●今年度の調査テーマ 「タマキビ類」に関するコメント</p> <p>【取材について】 発表会開始の30分前までに、会場で受付をお願いします。</p> <p>※これまでの調査結果と概要については、別紙及び以下のURLから閲覧できます。 URL：http://kouwan.pa.kkr.mlit.go.jp/kankyo-db/life/</p>
----	--

取扱い	
-----	--

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、 神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ
------	---

問い合わせ先	大阪湾環境再生連絡会 大阪湾生き物一斉調査プログラム実行委員会 事務局：近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所 調査課 課長 <small>なかの</small> 中野 <small>かずゆき</small> 和之 TEL 078-331-0058(直通)
--------	--

第11回 大阪湾生き物一斉調査 結果発表会

平成30年5月26日（土）（一部の団体では、5～7月の別の日に実施）に、大阪湾の26箇所で34団体1,305人が参加して、「第11回大阪湾生き物一斉調査」を行いました。「大阪湾生き物一斉調査」とは、大阪湾の沿岸で活動する団体と一緒に大阪湾内の各地の生き物を一斉に調査する取り組みです。

調査に関する情報交換及び海の栄養と海岸生物についての話題提供を行う結果発表会を開催しますので、ぜひご参加下さい。



日時

平成30年
10月14日（日）
12:30～17:00

場所

大阪市立自然史博物館 講堂

※事前申し込み不要

※参加費無料 ただし、博物館の入館料が必要です。

（大人：300円、大学・高校生：200円、
中学生以下・市内在住の65歳以上の方・
障害者手帳をお持ちの方：無料）



プログラム（予定）

13:30	調査概要等説明	事務局
13:50	話題提供 「海の栄養と海岸生物－栄養豊かな海と乏しい海－」	藤原 建紀氏（京都大学名誉教授）
14:40	口頭発表	各調査参加団体
16:40	調査テーマ「タマキビ類」に関するコメント	石田 惣氏（大阪市立自然史博物館）

【主催】大阪湾環境再生連絡会 大阪湾生き物一斉調査プログラム実行委員会
（事務局：国土交通省 近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所）

【共催】大阪市立自然史博物館

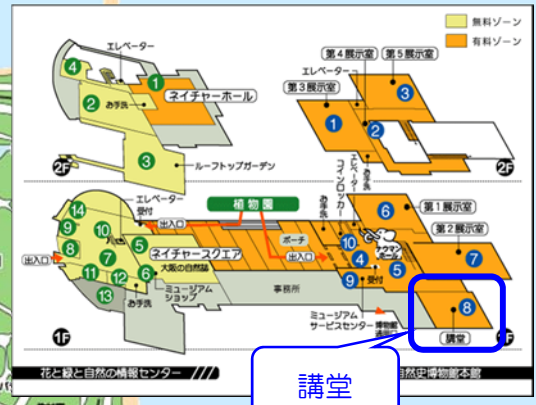
【協力】大阪湾海岸生物研究会

【お問い合わせ先】いであ株式会社環境技術部（担当：藤井、橋本） 電話：06-4703-2863

FAX：06-4703-2856 メール：fkiyoka@ideacon.co.jp（@は半角にしてください）

至新大阪・梅田・
なんば・天王寺

【会場案内】



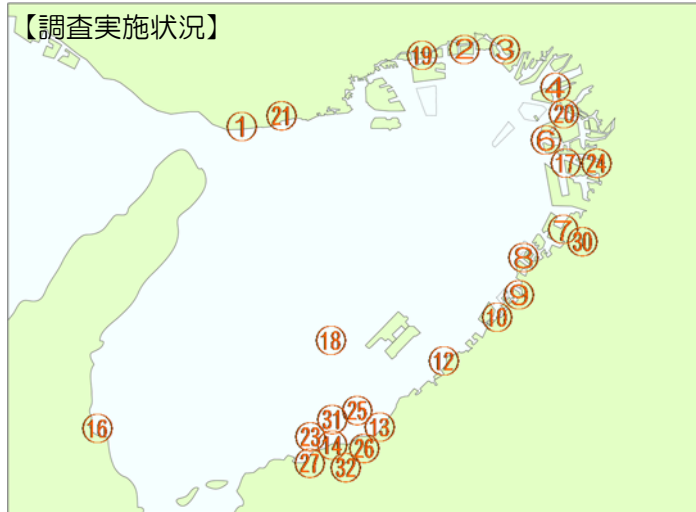
地下駐車場出入口 (車)
地下駐車場出入口 (人)

長居公園地下駐車場
※土日・平日ともご利用いただけます

長居公園南駐車場
※土日祝のみご利用いただけます

アクセス：地下鉄御堂筋線「長居」駅 南改札口3号出口から東へ約800m
JR 阪和線「長居」駅 東出口から東へ約1km

【調査実施状況】



【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア[5/26]
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/16]
19 住吉川河口	神戸市立須磨海浜水族園、 豊かな森川海を育てる会[5/20]
2 香櫛園浜	西宮市貝類館[6/2]
3 甲子園浜	NPO法人 海浜の自然環境を守る会[5/26]
16 洲本市大浜海岸	神戸市立須磨海浜水族園、 成ヶ島を美しくする会 [6/2]

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 神崎川河口(矢倉海岸)	西淀自然文化協会[5/26]
20 天保山	海遊館[5/26]
6 野島園臨港緑地(大阪南港野鳥園)	NPO法人 南港ウェットランドグループ[6/10]
17 堺浜友海ビーチ(堺2区生物共生型護岸)	(公社)大阪自然環境保全協会[5/27]
24 堺浜自然再生ふれあいビーチ	(公社)大阪自然環境保全協会[5/12]
29 諏訪の森海岸	海と緑とこどもの会[]
7 高師浜	高石ジュニア自然大学、浜寺公園自然の会[5/26]
30 浜寺水路	浜寺公園自然の会 [5/19]
8 大津川河口(左岸)	さしわだ自然資料館[6/16]
9 阪南2区造成干潟	さしわだ自然資料館[6/15]
10 近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/27]
12 櫻井川河口・岡田浦海岸	NPO法人 シニア自然大学 調査研究部 森と海の自然科[5/31]
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、 大阪府立泉島高等学校フィールドワーク部[5/26]
25 尾崎海岸	男里川干潟を守る会、さしわだ自然資料館[6/3]
26 波有手海岸	(公社)大阪自然環境保全協会(海のふしぎ観察会) [6/16]
31 西鳥取海岸	NPO法人 環境教育技術振興会、プロロジス[5/18]
32 箱作海岸	西鳥取小学校、関西大学北陽高等学校、 大阪湾沿岸域環境創造研究センター[6/29]
14 せんなん里海公園	大阪湾沿岸域環境創造研究センター[5/16]
23 長松海岸	里海くらぶ連絡協議会、NPO法人 釣り文化協会[5/26]
18 大阪湾[カワ]調査	(公社)大阪自然環境保全協会 (自然環境市民大学、空の会) [6/13]
27 深日漁港干潟	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/16、7/14]
	岬町立岬中学校、一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア事務局[5/26]



■第11回大阪湾生き物一斉調査 調査概要

① 調査の趣旨

- 『大阪湾生き物一斉調査』は、大学・市民団体・国および地方公共団体等で構成する「大阪湾環境再生連絡会」が大阪湾の沿岸で活動する団体の協力を得ながら、皆さんと一緒に各地の生き物を一斉に調査する取り組みです。
- この調査の結果は大阪湾の各地の水環境を把握する基礎資料にします。

② 調査日

平成30年5月26日（土） ※一部の団体では5～7月の別の日に実施

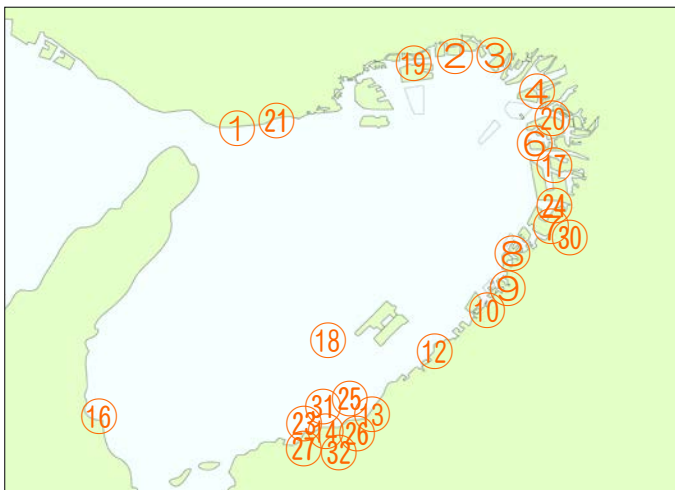
③ 調査地点

下の図に示す26箇所で調査を実施しました。

④ 調査参加人数

1,305人（34団体）

【調査実施状況】



【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア[5/26]
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/16]
19 住吉川河口	神戸市立須磨海浜水族園、豊かな森川海を育てる会[5/20]
2 香榎園浜	西宮市貝類館[6/2]
3 甲子園浜	NPO法人 海浜の自然環境を守る会[5/26]
16 洲本市大浜海岸	神戸市立須磨海浜水族園、成ヶ島を美しくする会 [6/2]

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 神崎川河口（矢倉海岸）	西淀自然文化協会[5/26]
20 天保山	海遊館[5/26]
6 野島園臨港緑地（大阪南港野島園）	NPO法人 南港ウェットランドグループ[6/10]
17 堺浜友海ビーチ（堺2区生物共生型護岸）	(公社)大阪自然環境保全協会[5/27]
24 堺浜自然再生ふれあいビーチ	(公社)大阪自然環境保全協会[5/12]
7 高師浜	高石ジュニア自然大学、浜寺公園自然の会[5/26]
30 浜寺水路	浜寺公園自然の会 [5/19]
8 大津川河口（左岸）	きしわだ自然資料館[6/16]
9 阪南2区造成干潟	きしわだ自然資料館[6/15]
10 近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/27]
	NPO法人 シニア自然大学校 調査研究部 森と海の自然科[5/31]
12 榎井川河口・岡田浦海岸	男里川干潟を守る会、大阪府立泉島取高等学校 フィールドワーク部[5/26]
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、きしわだ自然資料館[6/3]
25 尾崎海岸	(公社)大阪自然環境保全協会（海のふしぎ観察会）[6/16]
26 波有手海岸	NPO法人 環境教育技術振興会、プロロジス[5/18]
	西鳥取小学校、関西大学北陽高等学校、NPO法人 環境教育技術振興会[6/14]
31 西鳥取海岸	セブーンイレブン記念財団、大阪湾沿岸域環境創造研究センター[6/2]
	舞小学校、関西大学北陽高等学校、大阪湾沿岸域環境創造研究センター[6/29]
32 箱作海岸	下荘小学校、関西大学北陽高等学校、大阪湾沿岸域環境創造研究センター[5/16]
14 せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会、NPO法人 釣り文化協会[5/26]
23 長松海岸	(公社)大阪自然環境保全協会（自然環境市民大学、空の会）[6/13]
18 大阪湾[対州調査]	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/16、7/14]
27 深日漁港干潟	岬町立岬中学校、一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア事務局 [5/26]

【参考：これまでの調査状況】

項目	第1回 (2008年)	第2回 (2009年)	第3回 (2010年)	第4回 (2011年)	第5回 (2012年)	第6回 (2013年)	第7回 (2014年)	第8回 (2015年)	第9回 (2016年)	第10回 (2017年)
調査参加人数(人)	467	666	792	931	1,328	1,375	1,244	1,227	1,080	1,098
地点数(箇所)	15	15	17	18	21	23	22	24	26	25
確認種数(種)	410	533	474	392	503	660	590	572	713	801
貴重種出現種(種)	40	49	48	51	62	75	74	94	94	96

- 注) 1. 大阪湾生き物一斉調査での確認状況を示しており、大阪湾における生き物の種類や貴重種の種類の増減を示しているものではありません。
2. 貴重種は基本的に水生生物を対象に選定したものです。